

## 連休中の過ごし方について

木々の緑が芽吹き始める心地よい季節となりました。

さて、明日からいよいよ連休が始まります。学校では、子どもたちがこの期間を有意義に、また事故なく安全に過ごすことを目指し、以下の点について事前指導を行っております。

つきましては、保護者の方々にも下記の内容を確認していただき、子どもたちへの声かけ、励ましをしていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

### 記

#### 1 生活のしかたについて

- (1) よい生活のリズムを維持させる。(「早寝早起き朝ご飯」の継続)
- (2) 外出するときは家の人に「どこへ、だれと、何をしに、いつごろ帰る」を伝える。
  - ・ 5時までには家に帰るようにさせる。
  - ・ 学区外、ゲームセンター、スーパー等へは子どもだけでは出かける。
- (3) 外遊びの際は、次のことに気をつけさせる。
  - ・ 登山、水遊び、釣り等は、家族の人と行く。
  - ・ 野鳥や、その死骸やふんには触らない。
  - ・ 帰宅時、手をよく洗い、うがいをする。

#### 2 安全について

- (1) 交通事故にあわないために
  - ・ **道路に出るとき、道路を横断するときは、必ず止まって左右を十分確認する。**
  - ・ 路上遊び、車の直前直後の横断をしない。
  - ・ 自転車乗りの約束を守る。歩行者と同じように**道路に出るとき、道路を横断するときは、必ず止まって左右を十分確認する。**
  - ・ ヘルメットをかぶる。
  - ・ 1～3年生は道路では乗らない。4年生は9月の交通教室まで道路では乗らない。

※ 毎年のように、ゴールデンウィーク中の痛ましい交通事故が発生しています。外出のたびに声をかけ、子どもたちの意識を高めましょう。
- (2) 水の事故にあわないために
  - ・ **池や川、用水路で水遊びを絶対にしない。**

※ 水田に水を入れる時期を迎え、用水路の水量もたいへん多くなります。
- (3) 不審者から身を守るために
  - ・ 防犯ブザーを身につける。人通りの少ない道を通らない。
  - ・ 声かけなどされたら、大声で助けを呼び、「子ども110番の家」などに逃げる。すぐに警察、学校関係者へ連絡する。
- (4) その他の事故を防ぐために
  - ・ 崩れそうなところや壊れそうなところ（塀、土手、道路など）に近づかない。
  - ・ 工事現場、資材置き場、空き家などの危険な場所で遊ばない。
  - ・ エアガンなどの危険な遊びはしない。
  - ・ 子ども同士でお金やゲームソフトなど物の貸し借りをしない。
  - ・ 石投げ、他の家の玄関チャイムのいたずらなどを絶対しない。

※ 遠出されるご家庭も多いことと思います。社会のルールやマナーを学ぶよい機会となりますので、そのような視点から子どもたちへの声かけをしていきたいと思います。

○ 事故や大きなけががありましたら、下記の電話にご連絡ください。

**教頭 090-1937-4605**